

中学生、職業観養う

郡上 地元企業3社を訪問



空撮用ドローンのデモンストレーション
飛行を見学する生徒ら＝郡上市美並町上
田、ROBOZ

郡上市の中学生を対象にした市内企業見学会が開かれ、生徒9人が3社を訪問し仕事への興味を深めた。

人口減少が進む中、若い

うちから同市内の企業への関心を高めてもらおうと、生徒の夏休みを利用して市雇用対策協議会が2017年から行っている。生徒は、製造業、サービ

ス業、福祉関係の企業や施設を訪問。ドローン操縦士養成や空撮を手掛ける「ROBOZ」(同市美並町)では、工事現場や鳥獣害対策、農薬散布など産業分野でドローンの活用が拡大していることについて説明を受けた。生徒は自らプログラミングして自動操縦でドローンを飛ばし、先端技術の一端に触れた。

大同メタル工業(同町)

では、自動車部品の製造現場などを見学。障害福祉サービス事業所「すみれ作業所」(同町)ではかみそりの袋詰め作業を体験した。

(田代理加)